



横浜みどりアップ計画 地域緑のまちづくり事業

R E P O R T

●地区名 **三保町宮根地区**

●団体名 **宮根フラワーロード花とみどりの会**

●計画名 **宮根地区地域緑化計画**



◎所在地：緑区三保町

◎取組期間 **3** 年

◎協定締結期間

平成 **28** ~ **30** 年度

横浜みどりアップ計画とは

緑の減少に歯止めをかけ、「緑豊かなまち横浜」を次世代に継承するため、「横浜みどり税」を一部財源として活用しながら、「横浜みどりアップ計画」を進めています。

詳細は...

地域緑のまちづくり事業とは

地域が主体となり、住宅地や商店街、オフィス街、工場地帯など様々な街で、地域にふさわしい緑を創出する計画をつくり、市民との協働により緑化を進めるものです。

詳細は...

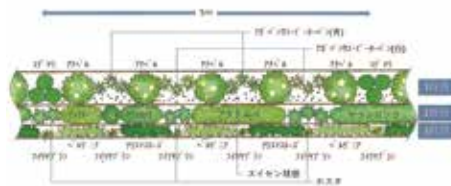


地区の範囲図及び緑化実施場所

団体・地区の概要

宮根フラワーロード花とみどりの会は、宮根団地管理組合の植栽グループを中心として従来から園芸を趣味とする居住者の有志で作った組織です。現在は14名のメンバーで、みんなで活動しています。維持管理は自治会及び管理組合の植栽グループと役割を分担しています。

昭和45年から分譲の県住宅公社宮根団地は、全体で9棟232戸、500~600弱の人口の団地です。団地内の主な道路は市道となっており通勤、買物、通学、散策路として多くの人に使われており、三保小学校のスクールゾーンにもなっています。



3段花壇の植栽計画

取組(計画)の概要

団地住民だけでなく、近隣の住民も利用する団地内通路に四季を感じる魅力あるフラワーロードをつくります。また、これまでの緑も維持継続拡大していきます。活動内容は、誰でも参加でき、花とみどりを中心に、住民や団地内通路を利用している地域住民と、園芸活動を通じてふれあい、健康づくりや参加者の新たな生きがいとなるような活動を目指しました。花とみどりのきれいな街にするとともに住民の交流を図り、様々な地域活動に繋げるコミュニティを形成していきます。



剪定講習会の様子



フラワーロードの花壇

主な取組み実績

助成金額合計：13,962千円

民有地緑化

3年間かけて、一号棟東側の多年草の植栽、5号棟北側のギンバイカの生垣の設置、5号棟南側と東公園に低木と多年草植栽、集会所の果樹10本の植栽、移動式コンテナ4基、散水設備の整備を行いました。どういった緑地にするのかは団体全体で取りまとめました。



コンテナプランター



広報誌の発行

活動支援

維持管理はみんなで夕方に水遣り、雑草取り及び剪定をするなど、普段の生活になじんだやり方で無理がなく続けています。毎年研修会を催し技術を磨きました。またニュースレターを発行し、花便りを掲示しました。推進母体とする運営委員会を毎月第二木曜日に開催しています。



講習会の様子



整備した3段花壇

3か年の取組みを振り返って

真ん中の通りの景観木は、みなさまにご好評いただいています。立体的に植栽をしているので景観もよくなりました。バス通りからよく見えるところにも緑化したので、地域にとって意味のある植栽にすることができました。初めのうちはどうしてそこを緑化するのかと疑問を持つ人もいましたが、次第に考えが定着していきました。花が咲いたら写真をたくさん撮って、広報誌「花とみどり」で情報提供として掲示板に貼っています。



【問合せ】
 横浜市環境創造局みどりアップ推進課
 【TEL】045-671-3447
 【FAX】045-224-6627
 【Mail】ks-ryoka@city.yokohama.jp